

マチミチWeb講座 第10回

庁内外の仲間づくり実践談！ とにかく何かはじめてみよう

千葉市役所

松崎 秀也
武井 あずさ



自己紹介

松崎 秀也

(まつざき しゅうや)



千葉市役所都市局都市部**都心整備課**
平成22年（2010）入庁・12年目
建築職

「千葉駅周辺エリアの**ウォーカブル推進**」 担当

行動力 ◎

とにかく
まず、やってみちやう

= 暴走との紙一重

最初は・・・

公務員は「個人で仕事するのではなく、
組織で仕事するもの」と教えられてきた

身の回りの改善はするけど、
大きな課題に切り込むのは難しい

課題意識は持ちつつも、
行動しない、口だけタイプ

全国のいろいろな公務員（変態たち） との出会い



組織としての課題意識をしっかり持ちながらも、仲間とともに、個としての動き
しかも、楽しそう
→ 自分の中でしっくりきた

組織の一員でありながらも、
個人松崎として責任持って行動する

千葉市役所職員 松崎 としての行動

≠

千葉市役所 都心整備課職員
としてのだけの行動

顔の見える仕事をする

組織の看板を背負って仕事はするが、
信頼関係づくりは
人與人

役所の仕事なんて、
95%は
人與人とのコミュニケーション
(松崎調べ)

やり方は自分しだい

まずは
楽しみながら
とにかく始めてみよう

始めてみた①

まちのお店の人と仲良くなってみる



市役所近くのお茶屋さん

田畑園茶舗

煎茶の淹れ方講座



始めてみた②

公共空間を自ら使ってみる



公園でお弁当
お茶屋さんにイスを置かせてもらう
チェアリング



公園でモルック
お茶屋さんのとなりの公園
お茶屋さんをモルック基地



モルックデイ
毎週火曜木曜の昼休み
モルック交流としてビールおじさんや子供とも

モルック大会
優勝

松崎は敗退

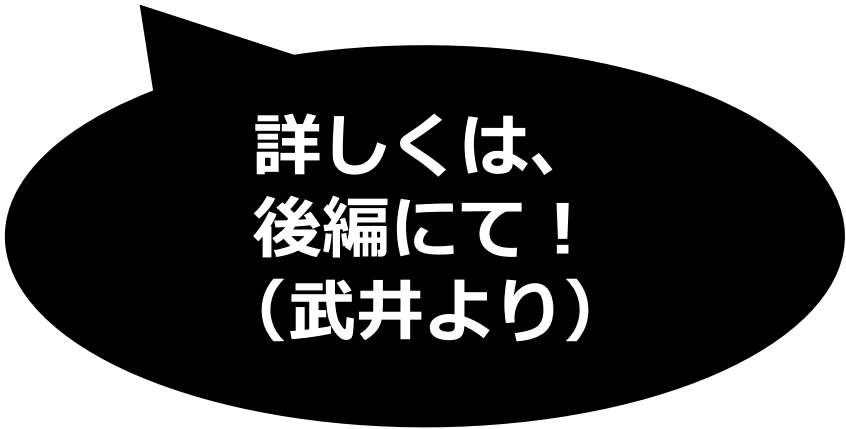




#チバモル
#千葉県モルック協会

始めてみた③

まわりの仲間を増やす



詳しくは、
後編にて！
(武井より)

仲間が増えてくると
楽しい



「千葉市のウォーカブル」 の実践を紹介



千葉都心ウォークブル推進
社会実験

CHIBA NOKI-NYOKI PROJECT

千葉公園通り

千葉公園（南門周辺）

弁天31号線
（千葉公園通り）

令和2年8月31日～令和4年8月31日
道路や公園などの公共空間と民地を
一体的かつ多様性あふれた使い方を検証する
「日常づくり」社会実験

新千葉公園

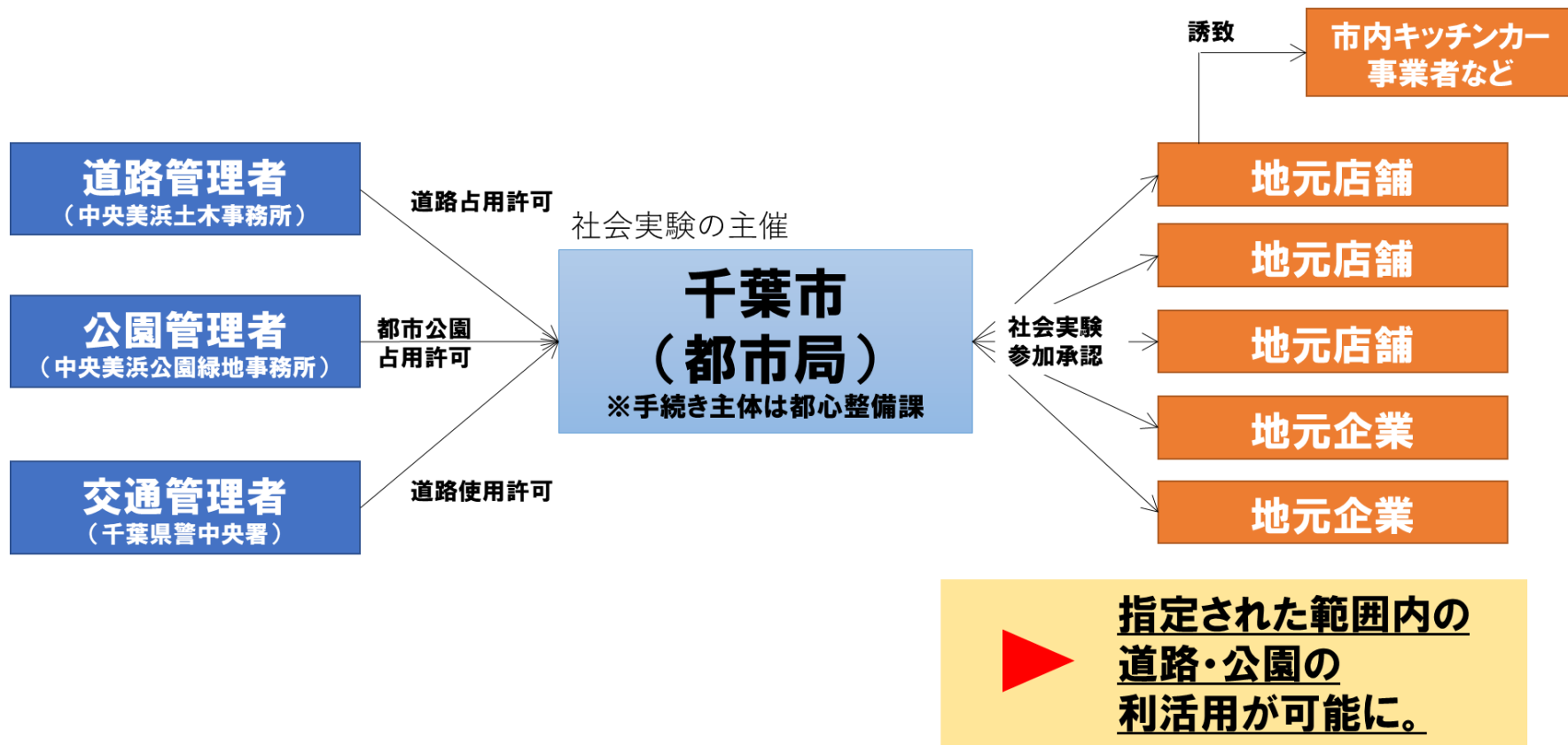
ウェストリオ2前歩道

千葉駅西口駅前歩行者デッキ

千葉駅西口駅前広場

千葉駅西口駅前

100 m





#テラス営業



#ホコ天
#パラソル
#縁日



道路でフラメンコ
観客は子供たち



#子供たちも一緒にダンス



地元企業が設置したスタイリッシュな休憩スペース
公園のワークスペース



週末キッチンカー
モバイルリビングのトレーラー



#パークヨガ
#絵本ひろば



マンガ喫茶
のこぎりVSチェーンソーの対決

出店者が自ら楽しんでいる



裏ちば みんなの広場

Good Morning Stand

LET'S BUY LOCAL IN BRIDGE PARK

1 / 2 6 , 2 7 , 2 8 and 2 / 2 , 3 , 4
8 : 0 0 - 9 : 3 0 | さ ざ な み 橋 横

出店情報は
ミッケのインスタで



さざなみ橋の横に
まちのお店がやってくる！
あなたの朝に
美味しいをお届け。



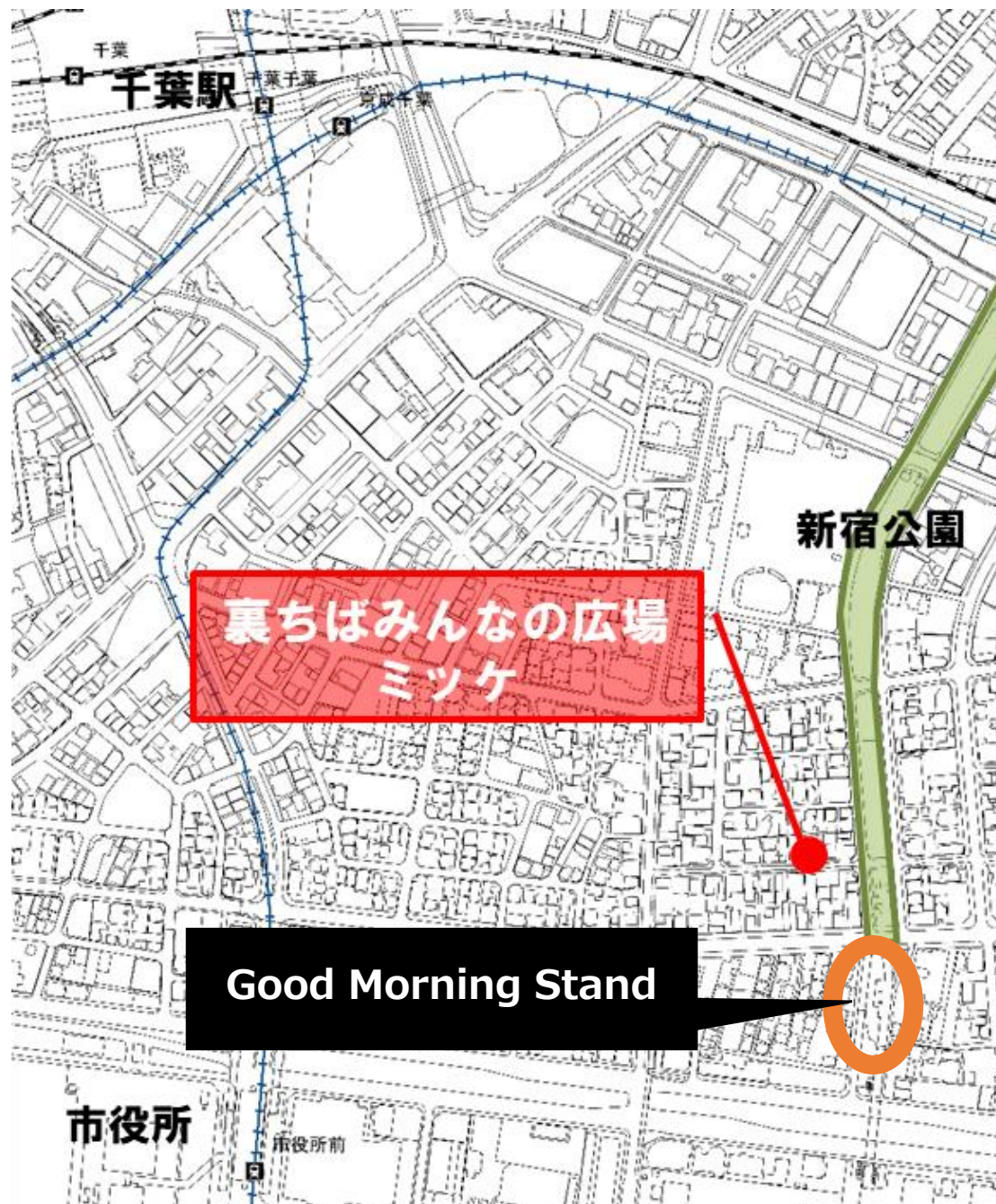
ミッケは
第2回リノベーションスクール@ちば
から生まれたプロジェクトです。

主催：千葉市 運営：裏ちばみんなの広場 ミッケ
問い合わせ先 千葉市都市局都市部都心整備課
TEL 043-245-5327

- ・ 行政財産（道路）
- ・ 都市計画施設（緑地）
- ・ 道路法の位置づけ無
- ・ 都市公園法の位置づけ無

#リノベーションまちづくり
#リノベーションスクール
から生まれたプロジェクト

#通勤時間帯
#地元店舗の男気から
生まれた企画



裏ちばみんなの広場
ミツケ

Good Morning Stand

新宿公園

市役所

市役所前



通勤客
自転車のまま買い物できる



犬の散歩
犬を連れたまま買い物できる



地元住民と地元店舗がつながる場
地元や役所内から反響が大きかった

プラットフォームは**行政**
その上で**民間**が
やりたいことをやる

自分たちが**楽**しんでいる

失敗談①

社会実験を始めるにあたっての
説明会で大炎上

千葉都心ウォーカブル推進社会実験

千葉公園通り



市役所VS反対住民
推進サイドの店舗・事業者はトーンダウン

成功談①

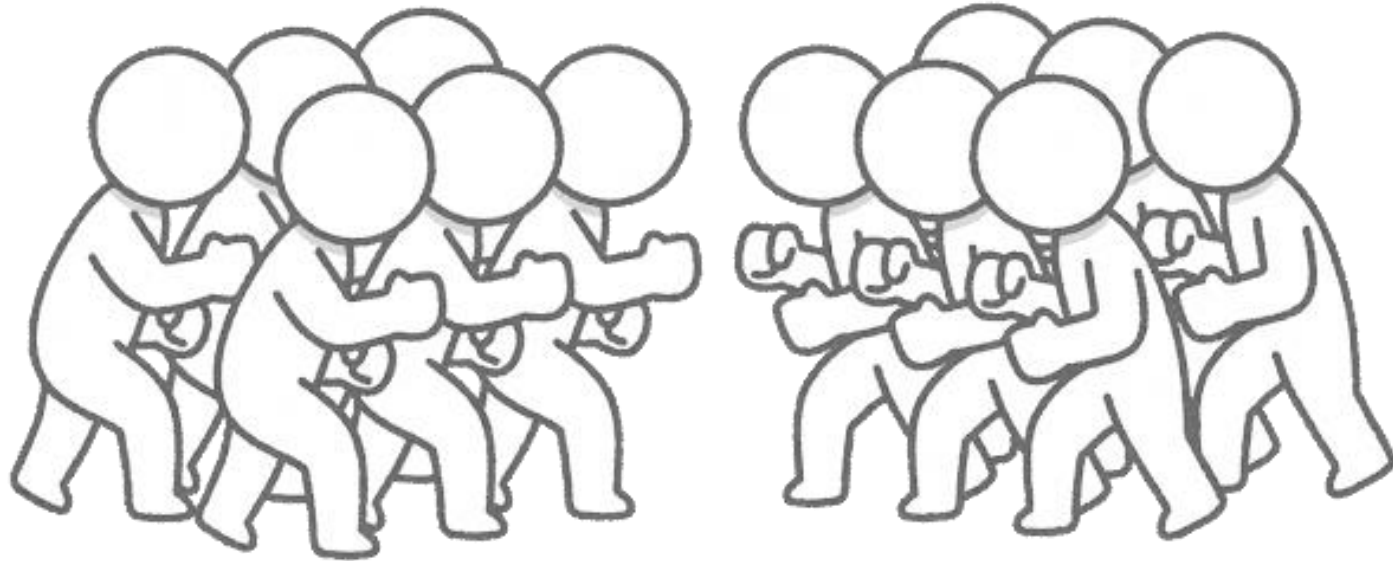
ウォーカブルの取組みの
スタートに実施した、
まちづくり部署（**都市局**）と
道路管理者（**建設局**）の
局長から担当までが
それぞれ**顔をそろえた会議**

千葉都心ウォーカブル推進社会実験

千葉市ウォークアブル推進プロジェクト会議
キックオフミーティング

都市局

建設局



まるで戦（いくさ）のような会議

最初に組織間での協力体制を
しっかり確認できたことが良かった

成功談②

沿道の住民ひとりひとり、
店舗ひとつひとつと、
顔の見えるコミュニケーション

千葉都心ウォーカブル推進社会実験
千葉公園通り

賛成の人は多いわけではない
取組みには賛成ではなくても応援はしてくれる

世間話だけしに行く
地元では良くも悪くも割と有名人

地道に仲間が増えてくる



顔の見える動きをしていると、
役所の中にも、まちの中にも
仲間が少しずつ増えていく



自分の顔を見せて

とにかく動き出してみよう

そしたら、きっと
楽しくなってくる

自己紹介

武井あずさ

- ・千葉市役所 都市計画課
(3年目・入庁8年目)

- ・通常の業務:用途地域/地区計画など

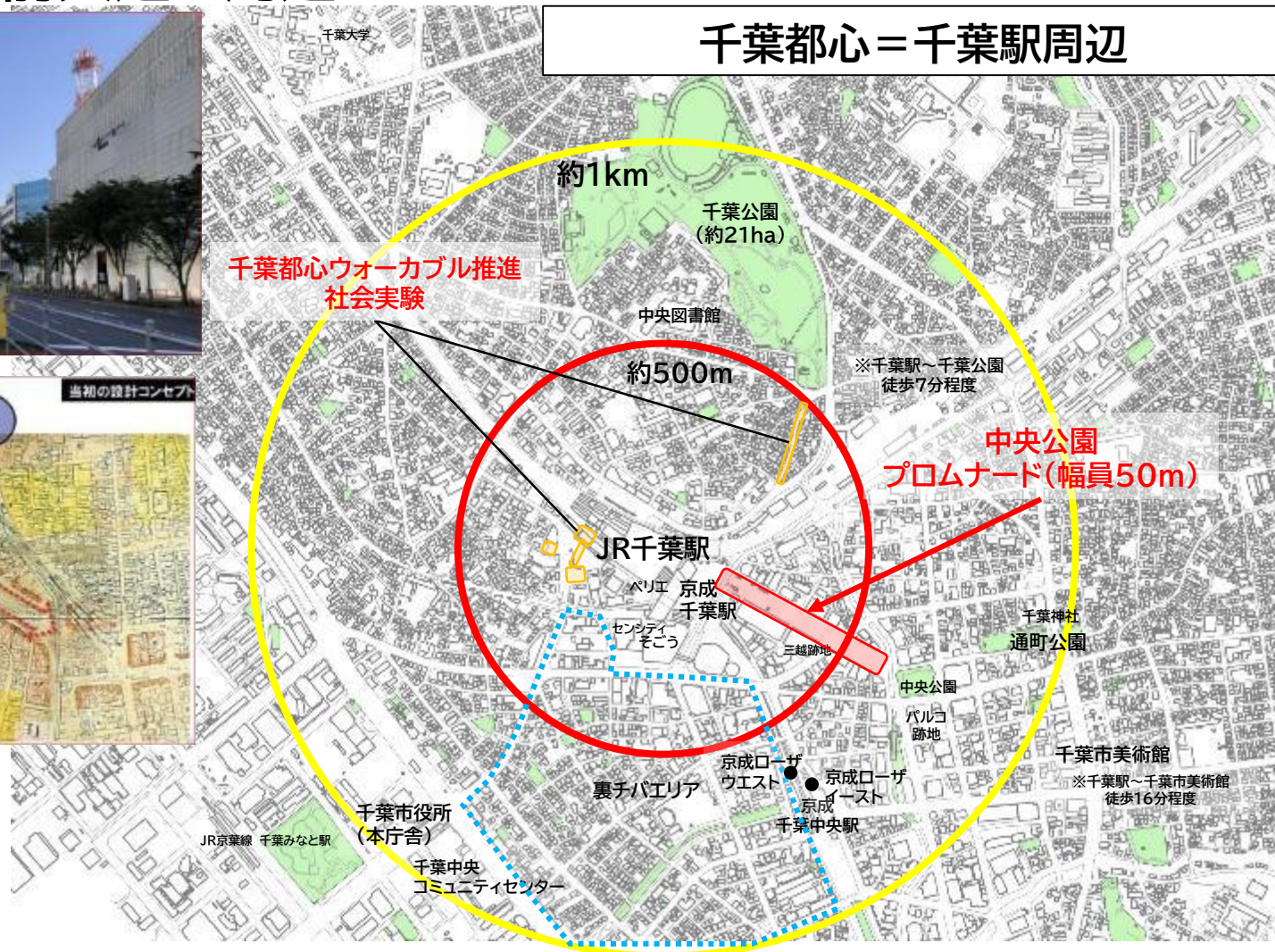
(=業務としてはウォークابلに直接的に携わっていない)



頼まれてないことを
勝手にやって楽しむ！

庁内の自主研修グループ(CPRD:CHIBA Public Re-Design)が発足＆参加

テーマ:千葉駅前大通り周辺エリア



R2年度

官民連携まちづくり塾～ウォーカブルシティ編～へエントリーするため
市内の自主研修グループ(CPRD:CHIBA Public Re-Design)に参加

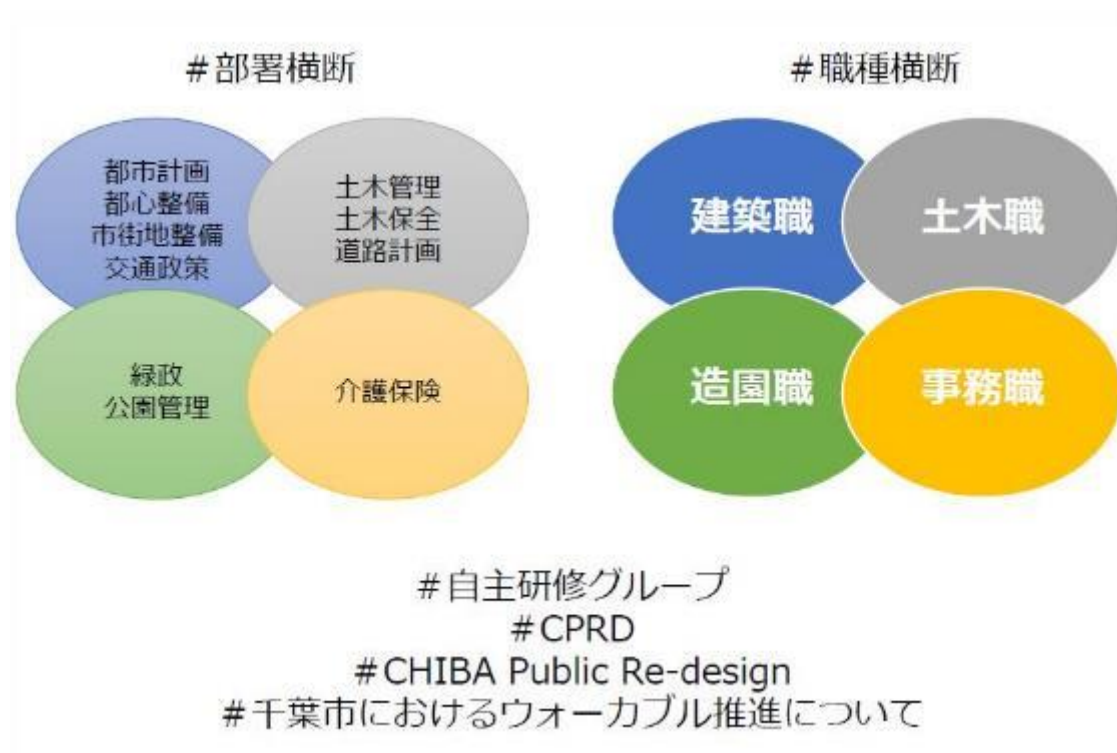
松崎さんからDMをもらった賛同者で発足:15名弱

表メンバー:web上でプレゼンに出る

裏メンバー:一緒に議論したりアイデアを出したりする

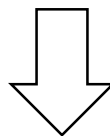
↑裏メンバーだったのに楽しくなって、気づいたらめっちゃ作業してた

ランチミーティング(週1程度)&業務終了後に作業or打合せ



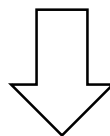
“若手の妄想”として発表したものの…

実際の動きがまだ伴っていないが、 妄想で終わらせたら勿体ない！



実現には庁内の協力が必要

自主研修のメンバー向けに、オンラインで講演してもらえないか
友人である今さんと浅見さんに相談



来千葉プランを準備していたが、
緊急事態宣言突入でプラン飛ぶ

夜間講座

夜間講座とは: 自主研修のひとつで、
勤務時間外に実施
(講師への報酬あり)

募集要件の例示

“この分野の著名な先生との人脈があるので、
全庁的に講義を聞いてもらいたい!”



これいいかも💡
でも、
ウォーカブルの担当課の人に
怒られちゃうかな…



今さんと浅見さんの了解も取れたし
エントリーしちゃえ～

「半分、
武井の趣味でやるらしい」

令和3年度夜間講座 テーマ募集のお知らせ

今年度も夜間講座の実施テーマを各所属から募集します。
下記参考の上、「テーマ提案書」をメールでご提出ください。
なお、応募は原則講師と直接連絡が取れる場合に限りです。
また、「夜間討論会(設定したテーマについて討論をする場)」についても、併せて募集します。

～夜間講座とは～

自主研修のひとつで、勤務時間外に様々なテーマの講義を実施しています。(下記R2実績参照)

- このテーマについて講義を実施したい!
- 自所属の最新事業報告や実績を全庁に共有したい!
- この分野の著名な先生との人脈があるので、全庁的に講義を聞いてもらいたい! など、実施テーマの御要望・提案があれば、是非応募してください。

応募から決定まで

1. 募集

夜間講座のテーマを、別紙「テーマ提案書」に記入し、人材育成課に提出してください。
提出締切: **令和3年6月11日(金)**

- ※複数所属にわたるご提案も可能です。
- ※提案は原則として、講師と直接ご連絡が取れる場合に限りです。
- ※提案内容は職員としての資質向上に寄与するものとしてください。

2. テーマの決定

人材育成課で調整し決定し、その可否はご提案いただいた各所属へご連絡します。

3. 実施

人材育成課と日程や会場、運営方法等の打ち合わせを実施し、開催します。

- ※講師との調整・連絡は提案した所属で行ってください。
- ※講師謝礼は最高で1時間1万円です。支払手続きは人材育成課で行います。
- ※受講者の募集は人材育成課で行います。
- 募集から実施までは約1ヶ月かかりますのでご注意ください。
- ※実施は基本的に9月以降を予定しています。

昨年度実施テーマ

	実施日(いずれもR2)	講座名	提案課
1	7/21(火) 18:30～	説明会の動画配信入門編	スマートシティ推進課
2	9/9(水) 18:30～	認知症サポーター養成講座	地域包括ケア推進課
3	9/11(金) 18:30～	ライフプランについて考えてみませんか	人材育成課
4	11/11(水) 18:30～	行動経済学(ナッジ)	環境保全課
5	11/18(水) 18:30～	こども・若者の社会参画のススメ2020ver	こども企画課
6	11/27(金) 18:30～	LGBTについて知ろう!	男女共同参画課
7	12/9(水) 18:30～	特別史跡 加賀利貝塚について	加賀利貝塚博物館

リモート講義もOK

夜間講座 ポスター

こんなまちになったら
素敵！な
イメージを共有
(フリー画像)



最近「ウォーカブルなまちづくり」が全国でキーワードになりつつあります。
でも実は、公共交通整備とウォーカブルなまちづくりはセットでやるのが大切！

今回の夜間講座では、ウォーカブルとは何ぞやというところから、実践についての事例紹介、
自治体職員としてどのように関わっていくかのヒントについてご講義いただきます。

道路や交通系の
部署の興味を引く

日時：令和3年8月27日（金）18:00～20:00
場所：千葉中央コミュニティセンター 10階 101会議室
講師：浅見 知秀（小山市都市整備部 技監）
今 佐和子（国土交通省関東地方整備局都市整備課長）



浅見 知秀

今 佐和子

- ・「クルマ中心から人中心へ。」ウォーカブルなまちを実現するためのヒントについて（事例紹介）
- ・バスが変われば街が変わる！？ウォーカブルを実現するバス戦略について（事例紹介）
- ・質疑応答

※講師はオンラインでの参加となります

対象者：受講を希望する職員

定員：40名

その他：本講座の受講は研修履歴に記載されます。また、本講座は「自主研修」のため
時間外勤務には該当せず、会場までの交通費及び駐車料金は受講生本人の負担となります。

道路や都市計画関係の部署の方だけでなく、
福祉など様々な分野の部署の皆様のご参加をお待ちしております！

<申込み方法>

受講を希望する本人が直接電子申請よりお申込み下さい。

申込期限：令和3年8月24日（火）17時

https://s-kantan.jp/city-chiba-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=3842



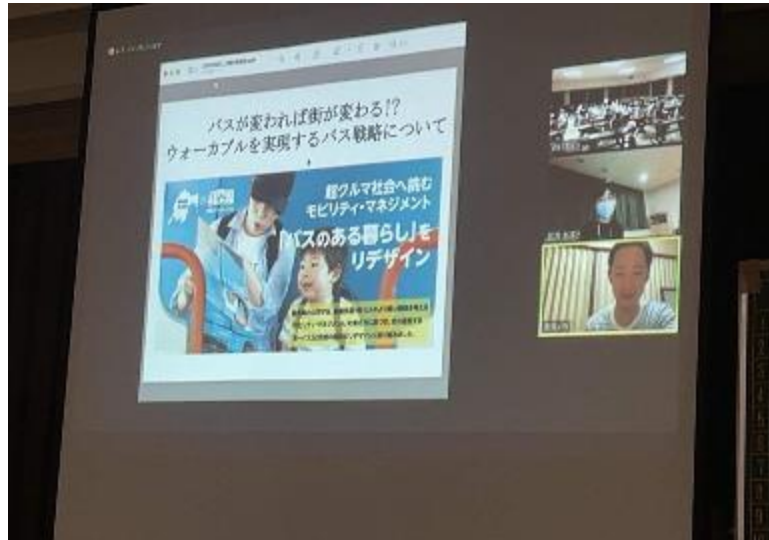
<お問い合わせ先>

◆本講座に関すること：都市計画課 武井 keikaku.URU@city.chiba.lg.jp

◆夜間講座に関すること：人材育成課 育成研修班 小出 jinzaikusei.GEG@city.chiba.lg.jp

夜間講座

- ・道路や都市計画の部署だけではなく
福祉など様々な部署からの参加を募ることを周知→満員御礼、キャンセル待ち



夜間講座

アナログに付箋を配布

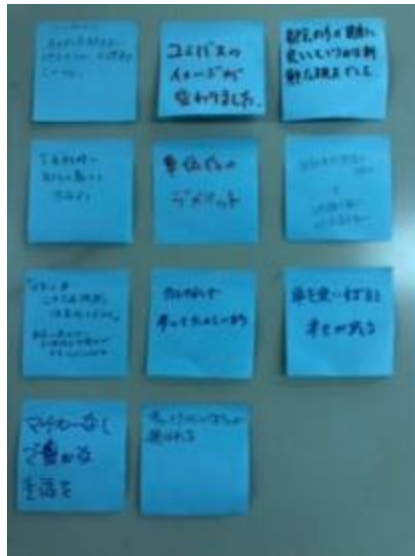
- ・黄色の方に質問したいこと
 - ・青色の方に心に残ったこと
- ほぼ全員から回収できた

pickup

をメモし、後ろから回収

日本は雨も多く「ソト利用」には向かない時期(真夏など)が多いという弱点もあるように思いますが、どうでしょうか。

交通戦略が都市の魅力を決定！



事後アンケート①

ご意見・ご感想

Aさん(保健福祉局)

日頃、認知症になっても住みなれた地域で自分らしく生活するための街づくりを担当し、地域の方々と頭を悩ませています。

認知症になると車を手放さざるを得なくなったり、道に迷うことで外出を諦める方もいらっしゃいますが、ウォーカブルな街が実現すれば、歩くことで五感で感じることができ、さらに交流することで迷っても誰かが気づいてくれる街になるのではと少しワクワクしました。

“ワクワクする”感覚をみんなで共有することが大切！

事後アンケート②

Q.心に残ったフレーズがあったら教えてください。

Bさん(保健福祉局)

ウォーカブル＝歩きたくなる、という定義はよいと思った。あらゆる世代に浸透させるためには、「歩きたくなる(ウォーカブル)」ぐらいの方がいいのかもしれない。

Cさん(財政局)

日本では「公共」交通に「採算」が求められる(以前から、道路には税金を注ぐのに交通機関は民間の努力を強いる社会の姿勢に疑問を持っており、的確に言い表してくださったと感動しました)

MMはイメージ戦略が大事(市民に自発的に行動変容してもらうにはやはり地道かつ戦略的な広報が欠かせないということがよくわかりました。行政がどこまで覚悟を持って取り組めるのかが問われているんだと感じました。)

その後の効果①

事後アンケート回答者の5割弱が
今回の夜間講座以前は
千葉市の「ウォーカブル社会実験」について知らなかったと回答

= 社会実験の周知、「ウォーカブル」の言葉の定着に寄与

“ウォーカブル”を都市や建設以外の部署の人にも知ってもらう
きっかけづくり
→公私ともに行動変容に繋げる

自主研修グループに福祉の部署の方が参加してくれるようになった！

その後の効果②

本業のオンライン講座にも
市職員が多く参加してくれるように！

申込者中、市職員は約半数

「半分、武井の趣味でやるらしい」



「面白そうだから参加してみようかな」

「庁外の人にメールで周知するの
手伝うね」

自発的に協力してくれる人も！



photo by Mayuko Mitani

まちづくり公開講座

愛されるまちをつくる プレイスメイキング

近年、まちづくりにおいては「プレイスメイキング」が重要なキーワードになっています。アメリカで生まれたプレイスメイキングは、直訳すると「居場所づくり」ですが、その言葉の意味は実は様々な解釈があります。そこで、今回の公開講座ではプレイスメイキングの概念や、愛されるまちづくりのヒントを伺います。

日時：2022年3月16日（水）19:00～21:00
オンライン開催（Zoom ウェビナー）

定員：300名程度（事前申込制・先着順）

講師：三谷 莉子（株式会社 Groove Designs 代表取締役）
安藤 哲也（柏アーバンデザインセンター（UDC2）
副センター長）

申込方法：下記の電子申請フォームからお申込みください。

https://s-kantan.jp/city-chiba-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7947



三谷 莉子氏



安藤 哲也氏



申込期限：3月15日（火）17時

お問い合わせ先
千葉市 都市計画課
担当：武井
043-245-5304
keikaku.URU@city.chiba.lg.jp



大切にしている言葉

“みんなで知恵を出し合えば、
良いまちが作れるはずだから
協力する”

「楽しく仕事をする」

自分が楽しいと思う方に仕事を持っていく！